



おにはそと、ふくはうち!!

日本の節分体験

中上級の学生は 赤坂・日枝神社へ

初・中級の学生は 授業中に鬼が…!!

日本では節分というのは立春の前日、カレンダーの上では季節の分かれ目という意味だ。節分には大勢の人が神社へ行って行事を行うという。みんなが神社に集まって豆をまくのである。私達も授業の一つとして日枝神社へ行った。鬼を追い払い、福を招くために「鬼は外、福は内」と言いながら神社の高いところから、相撲の人と芸人たちが豆をまいた。私達はみんなと一緒に豆をまいたり、食べたりした。人がたくさんいて込んでいたが、本当に楽しかった。春が来る前に自分たちの悪いことを払い、新たな気持ちで頑張ろうとする。自然への気持ちと時間の流れを感じ、物事は何でもはじめが大切だと思った。節分のイベントに参加して天気も良くて楽しかった。本当に得難い経験だった。

(M51 ウ キンヨウ)

節分が来る前に先生が節分についてプリントの宿題を配ってくれました。私達はインターネットで正しい答えをさがして書きました。2月3日の節分、2時間目の授業でグループでプリントの答えをチェックして、先生が節分について紹介してくれました。グループに豆を配って「鬼は外、福は内」と叫びながら豆をまいていると、急に鬼みたいな人が教室に入ってきました。



みんなは豆をぶつけました。おもしろくて楽しかったです。豆まきは楽しい思い出を作れたし、日本の伝統的な文化の知識も学びました。

(M43 チョン メンシー)



撮影: M62 金 ソンジン

今年の節分は前と同じで赤坂にある日枝神社に行きました。レベル2の時、教室で仮装した鬼と戦った経験がありますが、今回はやっと本番が見られました。赤坂に着くと、なんか節分の雰囲気を感じられました。だいたいの人々が日枝神社の方に向かっていました。何となく節分は日本人にとって、大切な日だと感じました。いよいよ神社の中に入るとすごく込んでいて、一生懸命、豆を取る準備をしていました。

舞台みたいところで、政治家や相撲取りがいたり、大きなキティーちゃんのキャラクターもいてすごかったです。学生たちもお祈りの気持ちの人や、当たりたい人やいろいろですが、もうすぐ卒業ですから、この楽しかった思い出を持ってこの後の人生で活躍したいです。

(MJ31 方草)



撮影: M62 金 ソンジン

☆KCP卒業生からのメッセージ☆ パク・ジョンソンさん

私は今、多摩美術大学に通っています。2010年3月に卒業してもう1年が過ぎましたが、ここでの経験と先生たちのきびしい指導のおかげで充実した生活を送っています。でも、まだ漢字のことで困っています。

後輩の皆さん、1年という時間が経ってもまだ漢字の勉強や出席率というのは大事だと思います。みんな各自の夢を目指してしっかりやりましょう!



左がジョンソンさん

●特別講座発表会 12月16日●

昨年12月16日に特別講座の発表会がありました。がんばって練習した成果をみなさんに見てもらうことができました。

歌の発表をしたA221のチンゴウさんにインタビューしました。

Q. どうして歌の特別講座に参加しましたか。

A. 皆さんと一緒に歌いたいと思ったからです。

Q. これまで歌の特別講座に参加したことがありますか？

A. いいえ、参加しなかったですが、国でカラオケルームによく行っていました。歌を歌うのは私の趣味です。



左から2番目・チンゴウさん

Q. 歌の特別講座に参加して一番難しいことは何ですか？

A. 歌詞の意味がわからないので家へ帰って辞書でちゃんと調べました。後はだんだんわかるようになりました。時々、パソコンで歌詞のとおりと一緒に歌っていました。

Q. 歌の特別講座に参加していて感想は何ですか？

A. 皆さんと一緒に歌を歌って日本語も上手になりました。同じ趣味を持っている人たちと友達にもなれました。

Q. 今学期の歌の特別講座にも参加するつもりですか？

A. はい、時間があつたらぜひ参加するつもりです。

(MJ22 唐 エイショウ、M51 ウ キンヨウ)

マンガアニメツアーに行ってきました

李森さん(M52)にインタビュー!!

ジュニー(Q): 李森さんは2月5日(土)にマンガアニメツアーに行きましたね。どうでしたか。

李森(A): とてもすばらしかったですよ。その余韻がまだ心に残っています。

Q: そうですか。ではそこで何を見ることができたか教えてください。

A: **杉並アニメーションミュージアム**では、マンガ・アニメの歴史やアニメーションが出来るまでの過程が紹介されています。その過程を見て感動しました。閲覧室では昔のマンガが読めますよ。



Q: 李森さん、そこで自分が好きなマンガとかアニメを見ましたか。

A: 私は銀魂、スキップ・ビートとONE PIECEが好きです。ミュージアムでは歴史的背景があるマンガアニメしかないのですが、私が好きなアニメは見られなくて残念でした。でも、そこでずっと見たかったマンガを見つけて本当に信じられませんでした。

Q: へえ～、確かにマンガアニメは日本では長い歴史があるんですね。

A: はい、以前「トキワ荘」というアパートがあったそうです。そこはのちに有名になったマンガ家と一緒に住んでいたところだそうです。

そのアパートで一緒に頑張ったり交流したりしてマンガを描いたそうです。私はそんなに有名なものがあるのを今まで知りませんでした。

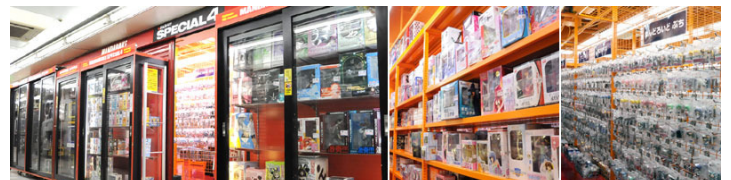


李森さん(左)

Q: ほ～、李森さんはそこでマンガアニメについてもっと深くわかるようになりましたね。得がたいチャンスでしたね。

その後、**中野ブロードウェイ**にも行ったでしょう？

A: はい、そこにアニメの中古品を販売するお店があります。



Q: どんな中古品ですか。

A: マンガフィギュア、カードコレクション、ポスタなどです。一番欲しかったのは原画ですが、お金がなかったので買えませんでした。残念・・・(ため息)

Q: 本当に残念ですね。もしまたチャンスがあったらまた買えるので、そんなに悔しく思わなくてもいいですよ。最後に、李森さんのおすすめのマンガアニメがありますか？

A: 「キノの旅」(電撃文庫)というマンガがおすすめです。世の中の色々な社会現象を端的にあらわすので社会的なことが学べます。あとは今一番人気の「けいおん！」です。

ありがとうございました！

(M44 ジュニー)

